

札幌市特別支援学級「チャレンジ・フットサル」活動記録

学校名 真駒内桜山小学校

記録者 小川 貴之

期 日 2025年12月2日

児童生徒数20名

エスポラーダ北海道の指導・支援者名

宮原 勇哉選手

活動概要

- ・ボールを上に向けてキャッチ・ボールを指示された体の部位で止める・シュート練習
- ・低学年、高学年同士でのゲーム

活動結果(記録者のご意見、児童生徒の感想等)

・プロの選手に直接指導していただき、子どもたちにとって非常に良い経験になりました。授業の構成は、みんなができることから徐々に難しい内容になっていく形で、球技が苦手な人から大好きな人まで皆が活動に引き込まれていました。授業の最後のミニゲームの際には、勝ち、負けにとられ過ぎずボールを必死に追い、守ったり攻めたりと力いっぱい体を動かしている子どもたちの姿が印象的でした。授業後には子ども達それぞれに満足した表情を浮かべていました。

授業の振り返りを何名かの児童に聞いてみました。「楽しかった。」といった声が多い中で「褒められて嬉しかった。」「サッカーまたしたい。」「応援に行きたい。」といった声もありました。授業の中で褒められた人、励まされた人、声を掛けてもらった人、一人一人の心の中にそれぞれの思い出として今日のことが刻まれた、そんなチャレンジ・フットサルでした。

活動写真(主催者法人のホームページに掲載します)

